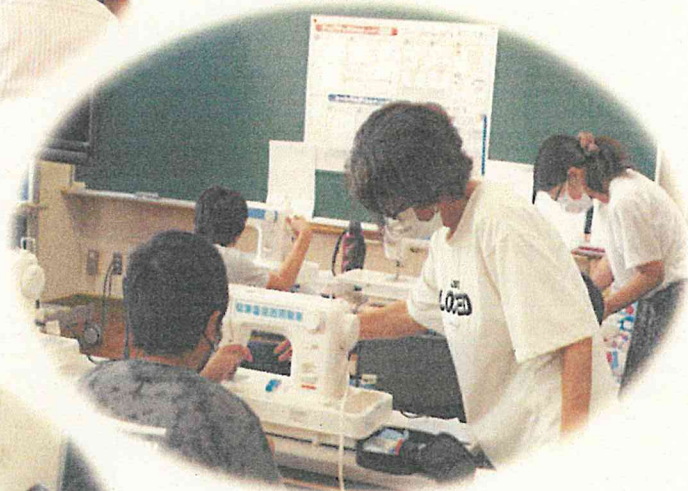


令和6年度

第3回コミュニティ・スクール運営協議会



令和6年10月24日(木)

浜松市立砂丘小学校 コミュニティルーム

第3回砂丘小学校コミュニティ・スクール運営協議会式次第

司会 運営協議会会長

- *開催要件（過半数の出席）確認
- 1 会長挨拶
 - 2 校長挨拶
 - 3 議長の選出
 - 4 前回会議録確認
 - 5 熟議
 - ① 本校における学校評価項目について
 - ② 通いたくなる魅力あふれる学校を目指して
 - ・ オープンスクールを終えて
 - ・ 防災教育について
 - ・ これまでの取組みと子供たちの様子について
 - 6 報告（学校支援コーディネーターから活動報告）
 - 7 連絡

メモ

第3回 学校運営協議会出席者名簿

学校運営協議会委員

委員	西尾 進治
委員	高島 大輔
委員	鈴木 康介
委員	小林 あけみ
委員	岡本 千香
委員	中村 和夫
委員	川嶋 利博
委員	宗重 益子
委員	鈴木 ふじ子
委員	高野 朋子

オブザーバー

白脇協働センター	斉田 剛志
----------	-------

学校支援コーディネーター

高須 奈津子

学校

校長	長瀬 千晶
教頭	櫻井 利幸
教務主任	窪野 信洋
CSディレクター	越川 真優子

浜松市教育委員会

教育総務課	鈴木 陽子
-------	-------

令和6年度 第2回 砂丘小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年7月25日（木） 14時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 砂丘小学校 コミュニティルーム
- 3 出席委員 岡本 千香、中村 和夫、川嶋 利博、西尾 進治、宗重 益子
鈴木 ふじ子、鈴木 康介、高野 朋子
- 4 欠席委員 高島 大輔、小林 あけみ
- 5 オブザーバー 斉田 剛志（白脇協働センター）
- 6 学校支援コーディネーター 高須 奈津子
- 7 学 校 長瀬 千晶（校長）、櫻井 利幸（教頭）、窪野 信洋（教務主任）
兼子 貴志（教諭）、渥美 翔也（教諭）、高野 友（教諭）
藤田 昌代（教諭）、越川 真優子（CSディレクター）
- 8 教育委員会 井島 健蔵
- 9 傍 聴 者 なし
- 10 会議録作成者 CSディレクター 越川 真優子
- 11 議長の選出

前回会議で会長から宗重委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

12 協議事項

- （1）特色ある学校づくり～砂丘小の魅力と課題～
- （2）総合的な学習のカリキュラムについて

13 会議記録

教頭から、委員総数10人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）特色ある学校づくり～砂丘小の魅力と課題

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき、砂丘小学校学区外修学許可基準が変更となることに伴う確認事項を含めた説明があり、委員や教諭が2つのグループに分かれ意見を出し合った。

【グループ1】西尾委員、鈴木ふ委員、高野委員、宗重委員

校長、教頭、兼子教諭、渥美教諭

- ・砂丘小学校は、一人ひとりが主役となって活躍できる、一人ひとりに寄り添った教育ができる環境のある学校で、先生と児童の距離が近い学校である。
- ・自然が多く、地域の方との交流もさかんである。
- ・課題としては、運動会やマラソン大会という機会はあるものの少人数であるがゆえに、もまれていない、競い合いを知らない現状もある。個を大切にする考えと競い合いのバランスが重要であると考え。どの場面においても自分らしさを出せる能力を培っていききたいものである。

【グループ2】鈴木康委員、川嶋委員、中村委員、岡本委員

窪野教諭、高野教諭、藤田教諭

- ・小規模で不登校児童を出していないところや放課後児童会が充実している。
- ・少人数であることから、きめ細かく子どもに先生が目が届き、旗振り等を通して児童を見守る地域の方がいる。
- ・運動会（選手紹介を含む。）、発表会では、一人ひとりにフォーカスを当てている。「大勢のなかの一人」ではない。砂丘ワンチーム、異学年交流も魅力である。また、教室にゆとりがあり、使い方に自由度が増すところも魅力であり、感染対策にも有効である。
- ・校内に素晴らしい自然環境があるが、手入れが行き届いていないのは少し残念である。
- ・学区外就学許可基準が変更になったことにより、入学してくる学区外の児童の通学手段や現在の通学路（表示を含む。）に安全面での不安がある。事故があつてからではなく、未然に防ぐ対策をしていくことが重要である。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

（２）総合的な学習のカリキュラムについて

議長の指示により、校長から、全校児童が４７名の小さな学校であるが様々な体験を通して大きく学んでいると説明があり、これについても委員や教諭が２つのグループに分かれ意見を出し合った。

【グループ１】西尾委員、鈴木委員、高野委員、宗重委員

校長、教頭、兼子教諭、渥美教諭

- ・人材を生かした学習（地域で活躍している人として自治会長、自衛隊の人、体育振興会の人、お店の方、郵便局）
- ・教材を生かした学習（太鼓、クラフト、プラモデル、ぶどう園、農業（外国の方）、家庭菜園、まんさく工房）
- ・地域の課題としては、人口減少や総合的な街づくりに対応していく必要がある。

【グループ２】鈴木康委員、川嶋委員、中村委員、岡本委員

窪野教諭、高野教諭、藤田教諭

- ・自治会等の人材を活用した学習を学年によって分ける。段階を経て６年生で地域の課題解決までつなげられるようになることが望ましい。
- ・砂丘地区がどのようにすれば活性化できるのかを考えられるようになることよい。
- ・団地跡の活用等、地域の資源を生かし具体的ビジョンを持てるようになることよい。
- ・砂丘についてサンドスキーをしながらの学び等を含めて歴史を掘り起こす学習を深めることができることよい。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

学校支援コーディネーターから夏休み中の講座や花壇活動についての報告があつた。

議長から、次回議長を高島委員にお願いする旨の発言があつた。

教頭から、次回会議は、令和６年１０月２４日（木）午後２時からコミュニティルームで開催する旨の報告があつた。

保護者用アンケート

- 設問1 子供に、確かな学力が付いている。
- 設問2 子供に、命を大切にしたり、人や自然を思いやったりする心が育っている。
- 設問3 子供に、基本的な生活習慣や、規則や約束を守る態度が身に付いている。
- 設問4 学校では、基本的な学力が身に付くような、分かりやすい授業をしている。
- 設問5 教職員は、子供の興味や関心を高める授業を工夫している。
- 設問6 学校は、行事や部活動を通して運動に親しむ工夫をしている。
- 設問7 学校は、子供一人一人を理解し、大切にしている。
- 設問8 学校は、いじめのない学校、学級集団作りに取り組んでいる。
- 設問9 学校は、子供に生命を大切にする心や、社会のルールを守る態度を教えている。
- 設問10 学校は、三者面談や教育相談等が充実し、相談しやすい。
- 設問11 学校は、家庭・地域と積極的に連携、協力している。
- 設問12 学校は、便りやホームページ、その他の方法で情報をよく発信している。
- 設問13 学校は、子供の安全確保や健康管理のための取り組みを十分行っている。
- 設問14 お子さんのよいところをお子さんに伝えている。
- 設問15 お子さんは、やるべきことに粘り強く取り組んでいる。
- 設問16 将来の夢や希望についてお子さんと話している。
- 設問17 学校教育目標「一心に学ぶ子」を目指して行っている学校の様々な取り組みの中で、良いと思われる活動や、日頃御家庭で心掛けてのこと等、ご意見・御感想を御記入ください。

ねらい	
◎ 地震や津波、火事などの災害に対し、落ち着いた態度で対処し、安全に避難しようとする態度を育てる。	
内容・日程 等	指導の押さえ・具体的な取り組み・留意点
防災班会	
第1回 4月8日（月）	・ 防災班の確認をする。 ・ 1年生には、ヘルメットや名札の裏に防災班のグループが分かるようにシールを貼り、所属班を覚えさせる。 ・ 集団下校をする。
第2回 3月5日（水）	・ 次年度の防災班の確認をする。 ・ 4月当初、新1年生を連れて来る連絡児童を確認する。 ・ 5年生がリーダーとなって集団下校をする。
避難訓練	※シェイクアウト訓練（約2分）も学期に1度は実施する。
第1回 4月8日（月）	・ 避難経路、避難の仕方を確認する。 ・ 「お…おさない・は…はしらない・し…しゃべらない・も…もどらない」を意識する。
第2回 4月20日（土）	・ 参観会・PTA総会の後に保護者への児童引き渡し訓練をする。（各学級）
第3回 7月5日（金）	・ 津波及び津波発生を想定した避難訓練をする。 ・ 屋上への避難の仕方を確認する。
第4回 9月2日（月）	・ 地震及び津波発生を想定した避難の方法を訓練する。（シェイクアウト訓練） ・ 津波時の避難教室を確認する。
第5回 1月15日（水）	・ 学校内の様々な場所における避難の仕方を確認する。 ・ 児童へ予告なしで、地震・津波発生時の避難訓練をする。
防災教室	【防災サポート事業】
5月下旬 10月上旬 11月28日③ 全校対象	・ 南区区振興課、県西部地区危機管理課の協力のもと行う。 ・ 11月は、株式会社ヤタローによる防災講座を行う。

令和6年度 学校運営協議会自己評価 評価用紙

委員名 ()

あてはまる項目に丸を付けてください。□の中には忌憚のないご意見をご記入ください。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

（自由） そう思う まあまあ思う あまり思わない 全く思わない

Q1 学校の目標や課題を、学校長と共有することができたか。

そう思う まあまあ思う あまり思わない 全く思わない

Q2 目指す子供の姿や身に付けたい資質・能力などのビジョンについて理解を深めたか。

そう思う まあまあ思う あまり思わない 全く思わない

Q3 各委員が様々な視点で学校運営の基本方針について意見を述べ、充実した熟議となったか。

そう思う まあまあ思う あまり思わない 全く思わない

＜評価項目1＞についてのご意見・ご感想 (必須)

＜評価項目2＞ 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

そう思う まあまあ思う あまり思わない 全く思わない

Q4 学校からの要望について、具体的な支援策を熟議することができたか。

テーマ「通いたくなる魅力あふれる学校づくり」

そう思う まあまあ思う あまり思わない 全く思わない

＜評価項目2＞についてのご意見・ご感想 (必須)

＜評価項目3＞ 今年度の取組みの評価を踏まえた来年度の目標（取組みの重点）

Q5 学校行事や学習ボランティア、花壇の整備、CSお楽しみ講座等の取組みは充実していたか。

そう思う まあまあ思う あまり思わない 全く思わない

今年度の取組みに関するご意見及び来年度に向けて取組むとよいことについてのご意見 (必須)

裏面の質問にもお答えください。

<評価項目4> (砂丘小CSの取組みについての周知方法について)

Q6 学校HP(ブログ)や学校だより、砂丘小学校コミュニティ・スクールの活動について周知方法や頻度は適切だったか。

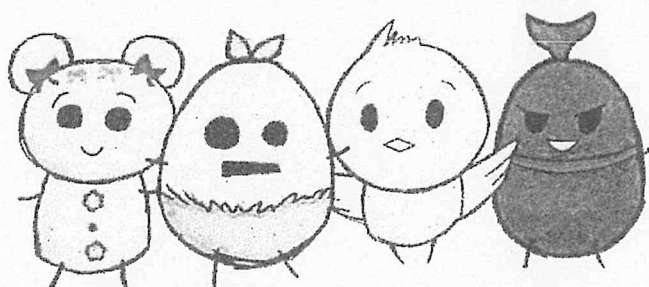
そう思う まあまあ思う あまり思わない 全く思わない

周知方法や頻度に対するご意見・ご感想

(自由)

<その他 砂丘小学校コミュニティ・スクール全般についてのご意見・ご感想>

(自由)



SUNAOKA

ご協力ありがとうございます。評価用紙を学校までご提出ください。

【提出期限 12月16日(月曜日)】